

調 査 概 要

●調査テーマ

幼稚園児・保育園児の子どもをもつ家庭での子育ての実態、および、しつけや教育に関する保護者の意識をとらえる。

●調査方法

幼稚園・保育園通しによる家庭での自記式質問紙調査。

●調査時期

第1回調査 1997年9月～10月

第2回調査 2003年9月～10月

●調査対象

第1回調査（1997年調査）

首都圏（東京都、埼玉県、千葉県、神奈川県）の幼児（1991年4月2日～1994年4月1日生まれ）と小学校1、2年生をもつ保護者4,766名（配布数21,000通、回収率22.7%）。

※このうち、第2回調査との比較にあたっては、幼稚園児・保育園児をもつ母親（2,478名）のデータを用いた。

※第1回調査は、任意郵送法により実施した。

第2回調査（2003年調査）

首都圏（東京都、埼玉県、千葉県、神奈川県）、地方都市（四国地方の県庁所在地）、郡部（東北地方）の幼稚園児・保育園児の子どもをもつ保護者4,471名（配布数6,121通、回収率73.0%）。

※このうち、分析は首都圏の母親（3,477名）を中心に行った。

※地方都市・母親（463名）、郡部・母親（332名）のデータは、地域間比較を行う際に用いた。

※調査項目は、経年比較が可能なように配慮したが、時代の変化に合わせて、追加・削除などの変更を行っている。

●調査項目

子育ての悩み・気がかり／しつけや教育の情報源／子どものかかわり／日ごろの様子や生活習慣／幼稚園・保育園選択／家庭の教育方針・心がけていること／子どもの将来／習い事の実態／小学校に望むこと／自分の生活の満足度／子育ての楽しさ・満足度／子育てやしつけの価値観

分析枠組みとサンプル数

1997年
調査

首都圏・母親

年少児	年中児	年長児	不明
641	955	879	3

2003年
調査

首都圏・母親

年少児	年中児	年長児	不明
752	1332	1370	23

地方都市・母親

152	158	151	2
-----	-----	-----	---

郡部・母親

81	117	130	4
----	-----	-----	---

地域間
比較

経年
比較

※年少児は幼稚園年少児クラスと保育園3歳児クラス、年中児は幼稚園年中児クラスと保育園4歳児クラス、年長児は幼稚園年長児クラスと保育園5歳児クラスに通う子どもを指す。

◆今回の「速報版」では、2003年調査の首都圏・母親（3,477名）を中心に分析

◆全体についての詳細な分析は、『第2回子育て生活基本調査（幼児版）報告書』（2004年4月刊行予定）にて報告